

お元気ですか

南 恵子

です

日本共産党品川区議会議員 南恵子事務所 八潮5-12-65-503

区議団 e-mail info@jcp-shinagawa.com

ご相談はこちらへ
南恵子事務所
tel 3790-1523



高齢者医療費の助成制度の実現を

28億円あればできる やる気の問題 南恵子区議

6月21日からはじまった区議会定例会で、南恵子は区議選で掲げた公約『高齢者医療費無料制度』の実現にむけて本会議で質問しました。

高齢者の生活は限界

78才になる高齢者は、入院・手術の費用を工面するために年金を担保に銀行から借金をしたそうです。その返済がはじめるととたんに生活費が足りなくなりサラ金から借金をするという悪循環。「こうなるとわかってはいたが、入院のために借りざるを得なかった。医療費を無料にしてほしい」と切々と訴えていました。

高齢者の生活は大変です。八潮に住んでいる方は「年金だけでは暮せずわずかな貯金を取り崩して暮している。貯金がなくなったら私の命はおしまいと覚悟している」というのです。この話を選挙の時にすると、ベランダから身を乗り出して聞いてくれたり、うなずきながら通り過ぎたりする方が本場に多くいました。みんな、何とかしてほしいと思いつつながら懸命に暮しているのです。

実現に必要な額は

28億6000万円

70歳以上で住民税非課税の方全員を無料化にして場合、必要額は28

億6000万円です。

品川区の今の財政状況をみると充分可能です。根拠は、毎年の基金積み増し額が100億円を越えていること、大規模開発にも同様の税金投入をしていることなどです。

区が区民生活の実態をみて、暮らしを守る政治を大事にする姿勢に立つならば充分に出来ます。

医療費無料化をあの『太田光の私が総理大臣になったら』(TV)でも実現もとめる

今年4月13日に日本TVで放送した人気番組「太田光の私が総理大臣になったら・秘書田中」で、議員役の江成一樹さんが「70歳以上の医療費をただにします」と提案し議論した結果、出演者も視聴者も賛成が多数でした。あらためて、多数の願いがあることを実感しました。

実現に向けて頑張ります。答弁は後日報告します。

演説会にご参加のみならず、お疲れ様でした。

